

（5）現地調査

ア. 調査概要

2025年7月3日16時13分に発生したトカラ列島近海の地震（M5.5）により、福岡管区気象台および鹿児島地方気象台は、「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、鹿児島県の十島村（悪石島）で震度6弱を観測した震度観測点の観測環境が地震により異常を生じていないか、設置状況の点検および震度観測点周辺（約周囲200m）での被害状況を把握するため、現地調査を実施した。なお同震度観測点では、5日06時29分の地震（M5.4）で震度5強を観測した。

イ. 調査日

2025年7月5日（土）

ウ. 調査対象震度観測点および観測環境点検結果

7月3日16時13分に発生した地震で震度6弱を観測し、7月5日06時29分の地震で震度5強を観測した「鹿児島十島村悪石島*」の観測環境の点検を行った結果、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められなかった。図5-1に調査した震度観測点の配置を示す。

エ. 地震動による被害状況調査

震度観測点の周囲約200mの範囲内において、地震動による建物被害等の調査を実施した。観測点周辺では、建物等の外観や住民からの聞き取り調査から、この地震に伴う被害は確認されなかった。

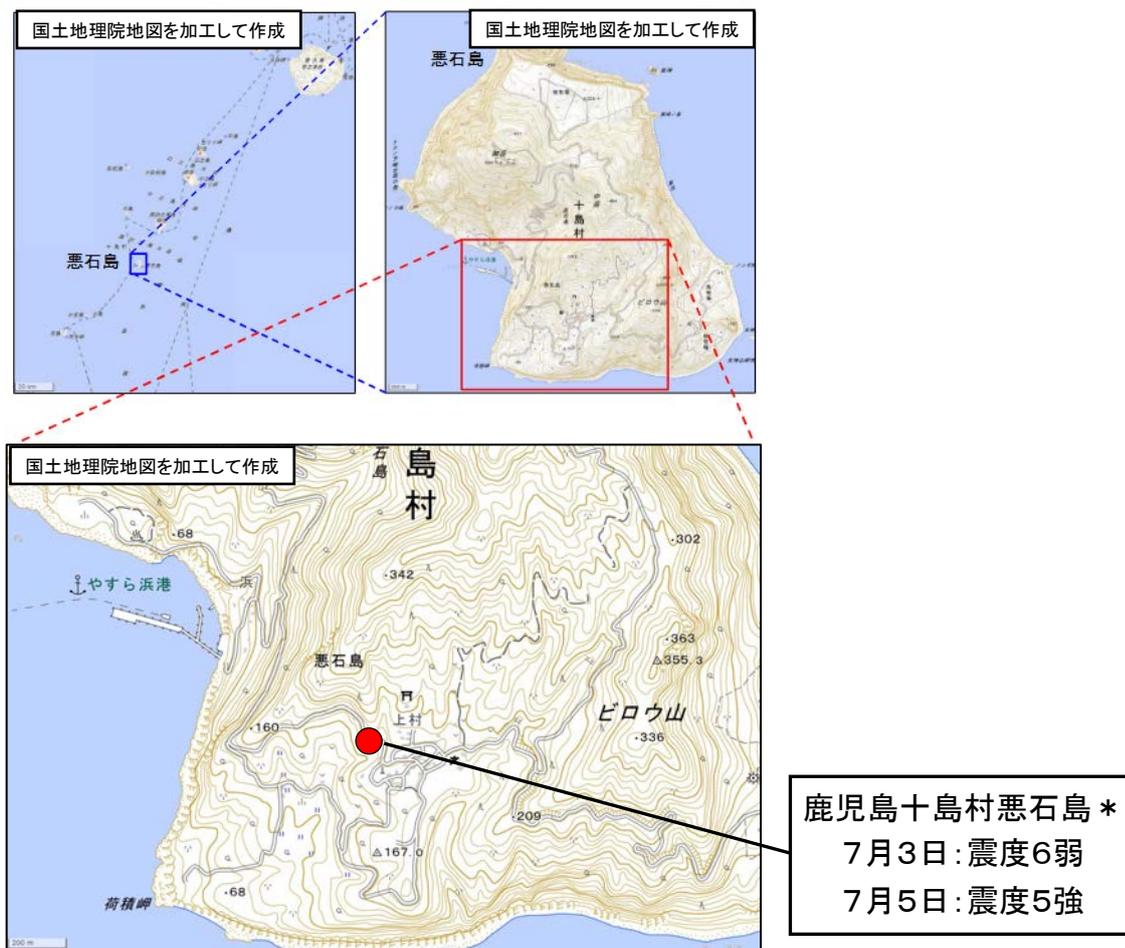


図5-1 調査実施地域（調査を実施した震度観測点）

* 印は地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す